

講演会などにおける COI 自己申告書

発表講演会名：

演題登録番号：

発表者名（全員）：

発表者所属：

発表演題タイトル：

筆頭発表者は、演題登録時点から過去3年間を対象に、発表演題に関わりなく、企業・法人組織や営利を目的とした団体（以下、「企業・組織や団体」という）との COI 状態を、発表者全員について取りまとめて記載してください。

項目	該当の状況	有の場合、企業名などの記載
① 企業・組織や団体の役員、顧問職などへの就任と報酬額 <small>（1つの企業・組織や団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載）</small>	（全員） 有・無	
	（親族） 有・無	
② 株式の保有と株式から得られる利益 <small>（1つの企業についての1年間の株式による利益〔配当、売却の総和〕が100万円以上のもの、あるいは当該全株式の5%以上を所有するものを記載）</small>	（全員） 有・無	
	（親族） 有・無	
③ 企業・組織や団体からの特許権使用料 <small>（1つの権利使用料が年間100万円以上のものを記載）</small>	（全員） 有・無	
	（親族） 有・無	
④ 企業・組織や団体から、会議の出席（発表、助言など）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた報酬（日当、講演料など） <small>（1つの企業・組織や団体からの年間の報酬が合計50万円以上のものを記載）</small>	（全員） 有・無	
⑤ 企業・組織や団体がパンフレット、座談会記事などの執筆に対して支払った原稿料 <small>（1つの企業・組織や団体からの年間の原稿料が合計50万円以上のものを記載）</small>	（全員） 有・無	

<p>⑥ 企業・組織や団体が医学系研究（共同研究、受託研究、治験など）に対して提供する研究費</p> <p>（申告者が実質的に用途を決定し得る1つの企業・組織や団体からの研究契約金の総額が年間100万円以上のものを記載）</p>	<p>（全員） 有・無</p>	
<p>⑦ 企業・組織や団体が提供する奨学（奨励）寄附金</p> <p>（1つの企業・組織や団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に対する奨学（奨励）寄附金のうち、申告者が実質的に用途を決定し得る奨学（奨励）寄附金の総額が年間100万円以上のものを記載）</p>	<p>（全員） 有・無</p>	
<p>⑧ 企業・組織や団体が提供する寄附講座</p> <p>（企業・組織や団体が提供する寄附講座に申告者が所属しており、かつ、申告者が実質的に用途を決定し得る寄附金の総額が年間100万円以上のものを記載）</p>	<p>（全員） 有・無</p>	
<p>⑨ 研究とは直接無関係な旅行、贈答品などの受領</p> <p>（1つの企業・組織や団体から受けた総額が年間5万円以上のものを記載）</p>	<p>（全員） 有・無</p>	
<p>⑩ 企業・法人組織や営利を目的とした団体の被雇用者である</p>	<p>（全員） 有・無</p>	

（本 COI 申告書は提出後 3 年間保管されます）

（申告書の内容は社会的・法的な要請があった場合を除き第三者には開示されません）

⑥及び⑦については、筆頭および共同発表者個人か、筆頭および共同発表者が所属する講座・分野あるいは研究室へ関係する企業・組織や団体からの研究費、奨学（奨励）寄附金などの提供があった場合で、機関の長（学長、病院長など）を経由して配分されている場合を含む。

申告日： 年 月 日

筆頭者名： _____ (印) _____